

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



6月入職 新任医師ご挨拶



内科・循環器科 内科部長 久保 一郎 (くぼ いちろう)

6月1日より、勤務しております循環器内科の久保 一郎と申します。

都立病院をはじめ、埼玉県上尾市、行田市の急性期型総合病院にて、主に虚血性心疾患や下肢閉塞性動脈硬化症のインターベンション治療を行ってまいりました。その他、循環器一般、特に慢性心不全の高齢者急性増悪例を多く診察しております。

今後も、専門を生かしながら、患者さまご家族に寄り添った暖かい医療を目指して、微力ながら、当地域の医療にお役に立ちたいと思っております。よろしく願い申し上げます。

- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本循環器学会循環器専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医



日本内視鏡外科学会 技術認定制度 ヘルニア部門で技術認定を取得

消化器センター 外科・消化器科 副部長 平山 亮一

この度、日本内視鏡外科学会技術認定制度 消化器一般外科領域 ヘルニア部門で技術認定をいただくことができました。

鼠径ヘルニアの手術は、当院でも件数が多い手術の一つであり、以前より腹腔鏡で治療を行っております。当初より、「安全で確実、正確な手術」を目指して努力してまいりました。

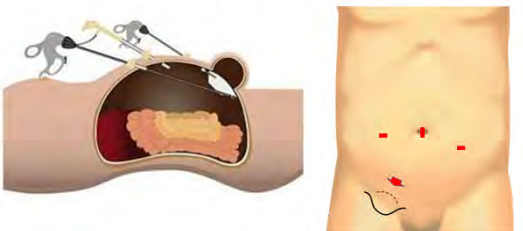
今回このような技術認定を頂きまして、その努力が実ったと嬉しく思う反面、身の引き締まる思いでもあります。今後も安全な腹腔鏡手術を提供し、さらに地域医療に貢献できますよう努力致します。



日本内視鏡外科学会 技術認定制度とは？

腹腔鏡手術は、低侵襲的であるなどの利点から、多数の領域の手術に応用されていますが、高度な技術が要求されます。

- 腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術
- TAPP法 (Trans-Abdominal Pre-Peritoneal repair)



この日本内視鏡外科学会技術認定制度は、腹腔鏡手術に携わる医師の技術を高い基準に従って評価し、術者として安全な内視鏡手術が遂行できるだけでなく、後進を指導するに足る所定の基準を満たした者を認定するものです。

毎年多くの外科医が認定審査を受け、ヘルニア部門の合格率は20～30%であり、2005年以降全国で92名が合格しておりますが、神奈川県内に勤務する医師は9名のみです。



第3回「地域との連携の会」を開催しました

6月21日、地域のケアマネジャー18名の方にご参加いただき、「MCIとは？ 認知症は予防できる！！～療養支援に生かす基本的知識～」をテーマに、江本大輔看護主任による講演会を行いました。地域で高齢者の暮らしを支援するケアマネジャーの方々と共に認知症に対する理解を深め、共有することで、今後の円滑な連携につなげていきたいと考えております。



“ 看護部で働く仲間を紹介します ”

現在、看護部には、266名の看護師・准看護師・介護職員が勤務しています。

今回は「チーム医療」に重要な役割を果たす介護職員の仕事の様子を紹介します。

介護職員には、介護福祉士資格取得者と看護補助者がいます。介護職員の仕事は、看護師の指示のもと、患者さまの入院生活の支援を行うことです。食事の準備や介助、入浴のお手伝い、トイレへの付き添い、ベッド周囲の清掃など様々な場面で関わっています。

看護師とともに患者さまの一番身近な存在として『自分の家族だったら』という思いで支援を行っています。

当院で活躍する職員の声を紹介します。

Q：介護職を選んだきっかけはなんですか？

老人福祉施設でアルバイトをする機会がありました。高齢の方と関わることが大変楽しいと感じ、きちんと勉強し関わってみたいと思ったことがきっかけでした。

Q：やりがいを感じる瞬間はどのような時ですか？

様々な職種と共にチームの一員として患者さまに支援をする中で、患者さまが元気に退院を迎えた時、そして退院後元気に生活されている様子を聞かされた時に、この仕事に就いて良かったと思います。



シーツ交換



環境整備

チームの一員
として働く仲間
随時募集中

お問合せ 045-982-3660
(採用担当者直通)

第2回

いつまでも自分らしく暮らすヒントになる！

緑すこやか 健康講座

当院と牧野リハビリテーション病院の共催による、認知症や脳卒中、脳卒中後のリハビリテーションについての健康講座です。ご興味のある方は、是非ご参加ください。

日時：2019年9月7日（土）13：00開場 14：00開演

場所：横浜市緑公会堂（中山駅 徒歩5分）

共催：横浜新緑総合病院／牧野リハビリテーション病院

後援：横浜市緑区役所 高齢・障害支援課

お申し込み方法など、詳細は追ってお知らせいたします。



2019年 みんなの健康講座

主催：横浜新緑総合病院

※参加費無料

7月20日（土）「病気や介護に関わる制度について」～安心して上手に病院にかかるためには～

講師：横浜新緑総合病院 医療相談室 主任 駒井 由貴（社会福祉士）



「まさか私が（家族が）急にこんなことになるなんて…」患者さまやご家族からよくお聞きするフレーズです。病気や怪我で入院すると、入院費用などの経済的なこと、検査や治療方針などの意思決定について、介護や療養など今後の生活のことなど、急に色々なことを考えなければなりません。いざという時に慌てないように、今から考えて心の準備をしませんか？ 病院のソーシャルワーカーの視点からお話します。

会場 十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅より徒歩5分）

時間 午後1:30～2:30 お問合せ 地域医療連携室 045-984-6216（直）045-984-2400（代）

当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/>

QRコード→

